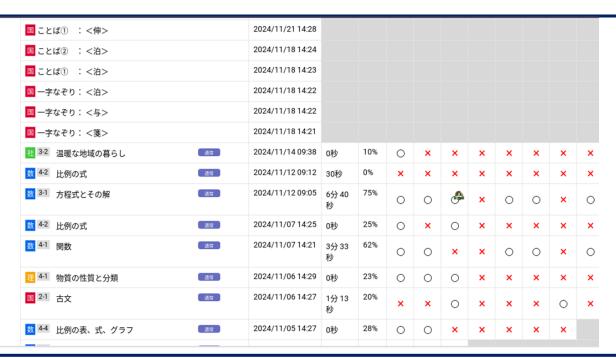
千葉市立さつきが丘中学校

【取組内容】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

本校では、帰りのHRの前に10分間ドリルタイムを設定し、タブレット内にあるドリルソフトを一人一人の学習進度に合わせて取り組ませている。その結果、授業前後や休み時間、家庭での学習にタブレットを活用して主体的に学習する姿が見られた。その他、各教科の課題についてもタブレットを活用して取り組ませている。



○ドリルソフトの活用

各教科で問題集を購入しており、ドリルソフトとの併用を行っている。ドリルソフトでは、生徒が学習内容をどの程度理解しているかを把握するうえで有効である。また、間違えた問題に繰り返し取り組めるので学習内容の定着が期待できる。